

議員の資質向上と町政停滞の打破を望む

あじさいの色も色濃くなり、木々は新緑の季節になりました。「山ほととぎす初鯉」といいますが、今朝もうぐいすの声でさわやかに目を覚まし、議会傍聴に向かいました。

これまでは議会を傍聴する考えはありませんでした。しかし、太田町長の議会答弁を聞くと興味をわき、3月と6月に議会を傍聴させていただきました。

議会を傍聴し、感じたことを率直に述べさせていただきました。

1. 議員の質問レベルが低い。
2. 議員から町条例や規則改正などの提案がほしい。
3. 県や国を動かすような質問がない。
4. 議員は答弁者に対し、自

分の意見を述べよ。
5. 議員の質問は、簡潔明瞭にすること。

富永町長の時代には、役場職員の職場規律が良かったと思います。しかし、前町長の就任後8年間の乱れがいまも続いているように見受けられます。この乱れによる停滞の8年間に一刻も早く取り戻し、太田町長が掲げる「活力と元気ある国見町」を実現しなければなりません。また町長を選んだ町民自身もその責任を自覚する必要があります。

太田町長は、自ら精力的に動きまわり、様々な場面で積極的に町の宣伝活動を行っています。役場職員も気持ち切り替え、「魅力ある国見町の創造」に努めてほしいと思います。

そのためには、私たち町民も悪いことは悪いと言って直していただき、また応援し、町政発展に協力したいと思っています。

議員の皆さんは、今までの停滞を打破するように努め、今後の町発展にご活躍されるよう期待します。



吉田 繁

(山崎小館町内会)

議会の動き

6月20日 ～25日	6月議会定例会
6月21日	町除染支援事業組合通常総会
6月25日	3.11大震災復興対策特別委員会 議会改革特別委員会
6月26日	商店街活性化委託事業成果報告会
6月27日	産業厚生常任委員会
6月28日	総務文教常任委員会
7月1日	議会広報研修会(郡山市)
7月2日 ～3日	議会行政調査(茨城県大洗町)
7月10日	町都市計画審議会
7月11日	7月議会臨時会
7月12日	町給食センター納品組合総会
7月16日	川俣町議会行政調査来町
7月22日	産業厚生常任委員会
7月25日	伊達郡議会議員大会(桑折町)
7月29日 ～30日	町村議会広報研修会(東京都)
7月30日	北海道二セコ町議会行政調査来町



茨城県大洗町議会の皆さんと(議会改革の行政調査)

編集後記

今年6月半ばまで晴天続きで干ばつ状況が続いています。19日にしばらくぶりに雨が降り、入梅宣言されましたが、梅雨らしい天候ではなく、農作物への影響が懸念されます。

そんな中、県ではTPP(環太平洋経済連携協定)により関税が撤廃された場合の影響を試算しました。その結果、農林水産業の生産額が738億円も減少し、関連する食品加工などを含めた地域経済への影響額は、全体で1041億円の減少と発表されました。国見町の主要産業である農業への影響は計り知れません。

これからは農産物も付加価値のあるブランド化を進め、高価で販売できる商品を開発し、収益を上げる努力が肝要であると思います。私たち議会もなお一層の研さん国見町の事業に貢献できればと思っています。

- 議長 八島 博正 (Y・S)
- 副議長 志村 良男
- 編集委員長 浅野 富男
- 編集副委員長 松浦 常雄
- 編集委員 東海林 一樹
- 同 佐藤 定男